

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長 高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第74回岩手県高等学校総合体育大会

専大北上女子サッカー優勝 9大会連続9度目の優勝



(評)FW村上明衣選手(普3年)(東水沢中出身)がチーム最多の6得点。前半2分に先制点を決め、デ

▽決勝
専大北上 12-10 水沢
前半 8-10
後半 4-10

▽1回戦
専大北上 15-10 花北青雲
水沢 1-1 不来方
PK 2-10

5月29日(日)〜30日(月)
(盛岡市・高松多目的広場)



ムは前半だけで8得点。後半も攻撃の手を緩めず、4点を追加。
インターハイ切符を得るには、東北選手権で決勝まで進まなければならぬ。女子サッカー部員の専大大会での活躍を期待したい。



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第74回岩手県高等学校総合体育大会

サッカー男子 準優勝 専修大学北上高等学校



5月21日(土)〜30日(月)
(北上総合運動公園ほか)
【男子】

▽2回戦
専大北上 1-0 福岡・福工
盛岡北 8-0 宮古
江南義塾 4-0 岩手
水沢 3-1 盛岡三
花巻東 7-0 花巻北
盛岡中央 7-0 久慈・久東
盛岡一 1-0 水沢工業
葛巻 1-0 黒沢尻北
盛岡誠校 7-0 一関工業
盛岡商業 9-1 大船渡・東
一関二 9-0 遠野緑峰
盛岡大付 3-1 釜石
不来方 11-0 宮古商工
盛岡市立 11-0 花巻南
遠野 13-0 盛岡南
盛岡四 13-0 釜石商工
▽3回戦
専大北上 5-1 0 盛岡四
盛岡市立 2-0 遠野
水沢 1-0 江南義塾
花巻東 3-0 盛岡北
盛岡中央 6-0 盛岡一
盛岡誠校 11-0 葛巻
盛岡商業 11-0 一関二
不来方 5-1 1 盛岡大付
▽準々決勝
専大北上 4-0 盛岡市立
盛岡商業 2-1 不来方

花巻東 3-0 水沢
盛岡誠校 1-0 盛岡中央
(延長)
▽準決勝
専大北上 1-1 盛岡商業
PK 5-4
花巻東 3-0 盛岡誠校
▽決勝
専大北上 0-5 花巻東
前半 0-2
後半 0-3



(評) 前半、立ち上がり15分ゲームに入りきれない場面が多くありました。相手チームの思うがままのプレーをされ、前半2分で相手チームに先制を許してしまいました。その後も取り返すために自分たちの役割を考えながら冷静にプレーをし、ゴール前まで運びますが得点とはならず前半で2失点し、0-2のまま後半を迎えます。

後半では、前向きにサッカーし結果に繋げることを意識して全員で声を掛け合いながらプレーすることができましたが、自分たちのミスからこぼれを拾われて、飲水前までに3失点してしまいました。その後は挽回しようとした場面が多く見られました。ゴール前の決定機は多くあったものの、相手の守備に繋ぎに負けるなど得点とはならず試合終了となりました。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第74回岩手県高等学校総合体育大会

体操団体男子 準優勝 専修大学北上高等学校



個人総合

準優勝 千葉 心
〔商3年〕(磐井中出身)
四国インターハイ出場
ミニ国体出場
東北大会出場



5月28日(土) (盛岡市・県営体育館)

【団体】
準優勝 専大北上139・65点

【個人総合】
準優勝 千葉 心
〔商3年〕(磐井中出身) 59・50点

※四国インターハイ出場
※ミニ国体に出場
※東北大会出場

【種目別】

第6位 新坂千斗
〔自3年〕(滝沢南中出身) 43・80点

◆床
第3位 千葉 心
10・25点

◆あん馬
第1位 千葉 心
10・90点

◆つり輪
第3位 鈴木悠斗
〔自3年〕(滝沢南中出身) 8・45点



◆跳馬
第1位 新坂千斗
11・60点

第3位 千葉 心
10・85点

◆鉄棒
第2位 千葉 心
9・75点

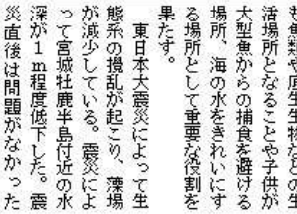


専大北上ニュース

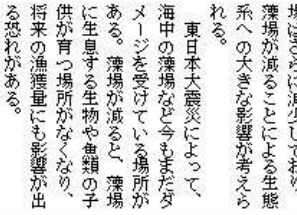
専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長 高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

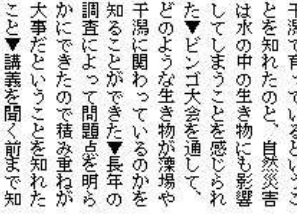
高大接続研究事業特別講義「総合科目」5月25日(水) 石巻専修大学 理工学部 生物科学科 玉置 仁教授 「藻場と干潟」



令和4年度高大連携事業「総合科目」第3回目の授業は5月25日(水)本校グリーエーションホールで「藻場と干潟」と題して石巻専修大学理工学部生物科学科玉置仁教授から講義をいただきました。



藻場とは海藻、海藻からなる海の森のような場所のことを指す。干潟とは潮の満ち引きにより海と陸とを交互に変わる平坦な砂泥の場所のことを指す。どちらも魚類や底生生物などの生活場所となることや子供が大型魚からの捕食を避ける場として重要な役割を果たす。



東日本大震災によって生態系の攪乱が起こり、藻場が減少している。震災によって宮城県鹿半島付近の水深が1m程度低下した。震災直後は問題がなかったが、震災5年後になるとウニが増加し、藻場を形成していたアマメを食べ始めた。震災前は岸側のアマメが生息していた場所は水深が浅かったため水流が強く、ウニが近寄らない場所であった。しかし、震災によって水深が深くなり水流が弱まったため、ウニが近寄れるようになり、岸側のアマメもウニによって食べられるようになってしまった。最新の調査ではアマメ場はさらに減少しており、藻場が減ることによる生態系への大きな影響が考えられる。



東日本大震災によって、海中の藻場などもまだダメージを受けている場所が生息する生物や魚類の子供が育つ場所がなくなり、将来の漁獲量にも影響が出る恐れがある。

以下は受講生への感想です。▼震災によっての被害はだんだんに修復されていると感じていますがそれは陸だけのことなんだと気づきました▼東日本大震災の被害はまだあると聞いて藻場と干潟にも働きがあるんだなと思った大学の講義はすっごく教授の話を聞いてるだけだと思っていたが、生徒が参加型を求めている授業もあることを知った▼普段耳にする魚が藻場や干潟で育っているというのを知れたので、自然災害は水の中の生き物にも影響してしまうことを感じました▼ピンコ大会を通して、どのような生き物が藻場や干潟に関わっているのかを知ることができた▼長年の調査によって問題を明らかにできたので積み重ねが大事だということを知れたこと▼講義を聞く前まで知らなかった藻場という言葉を知り、藻場と干潟の役割や今抱えている問題について知れたこと▼いままでも干潟のイメージは陸の状態が多いかと思っていましたが、海になったり陸になったりする事でそこに生きる生き物たちの過剰しやすさが変わると言うことがありました。自分かと思っていたイメージから変わったので知識が増えたのが良かったです▼東日本大震災の、地震、津波によって海の中の藻場や干潟にどのような影響が出たのかよく知ることが出来た。震災後は人間だけでなく、海でも被害があったということがわかった。藻場と干潟という言葉が分からなかったが、この講義を受けて知ることができたし、どういった魚がいるのかも知れた▼藻場は海藻からなる海の森みたいな場所のように藻場と干潟によって来る魚が違ってくる。藻場と干潟の意味や、エビやタコなどの種類を見えたり、震災の影響でこのままだとアマメの林が見えなくなるかもしれないことを知れた物事は長いスパンで見ないといけない藻場と干潟のそれぞれの役割やふたつの場所に関係している生き物が思っていたものと違っていたので知れてよかったと思った。図や表で数年間の海の藻場と干潟の変化が分かったのが良かった。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第74回岩手県高等学校総合体育大会

バレーボール男子・専修大学北上高等学校ベスト8



5月20日(金)~22日(日)
(花巻市総合体育館)
【男子】
▽2回戦
専大北上2-0(関高専)
▽3回戦
専大北上2-0(盛岡北)
準々決勝
専大北上0-2(関修紅)
20 | 25
23 | 25



岩手の優秀選手12名の中に
小山和成さん(普3年)
(水沢南中出身)選ばれる
※ベスト8
専修大学北上高等学校



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

男子5000M 第2位 14分42秒37
阿部倫久〔普3年〕(紫波第二中出身)東北大会出場



男子5000Mと
男子1500M
2種目東北大会に出場する
阿部倫久選手

女子4×400mR
第6位 4分11秒14
東北大会出場

多田 心春〔普1年〕(北上中出身)
六串 海遥〔普1年〕(甲子中出身)
多田 心音〔普3年〕(北上中出身)
東海林風花〔商3年〕(上野中出身)



東北大会5名出場

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第74回岩手県総合体育大会硬式野球競技兼
第69回春季東北地区高等学校岩手県大会

専大北上 3-6 盛岡第三

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E	B	S	O	H	E	Fc
専北	1	0	0	0	0	0	1	0	1		3	9	1						
盛三	2	0	0	0	0	4	0	0	x		6	13	3						

TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9
盛	9	4	3	1	7	8	6	5	2
岡	9	14	2	1	7	8	6	17	12

UMPIRE	PL	1B	2B	3B

TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9
専大北上	7	8	6	9	5	2	3	H	H
	7	8	6	17	5	2	13	9	20



5月21日(土)
ライジングスタジアム
◇1回戦
専大北上
100000101
20000400x
6 3

**夏の選手権大会に向け
「捲土重来」の精神で頑張れ**



(専) 奥山翔也、遠藤海陸
板垣翼、岩路龍之介
(盛) 内田一田村
▽本塁打
齋藤琉摩(専)
▽三塁打
菊地、田村(盛)



レフトスタンド場外へ本塁打を放つ
齋藤琉摩選手



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

専大北上卓球男子団体優勝 10大会連続27度目の優勝



団体・ダブルス・シングルス
大場隆也選手 3冠達成

第74回 岩手県高等学校総合体育大会 卓球競技

5月20日(金)・22日(日) (宮古市民総合体育館)
 【男子】
 ▽2回戦 専大北上3-10大東
 ▽3回戦 専大北上3-10花巻農業
 ▽準々決勝 専大北上3-10盛岡工業
 ▽準決勝 専大北上3-10一関二
 ▽決勝 専大北上3-10盛岡三
 ○佐藤颯太3-11山山
 ○齋藤太一3-10千葉
 ○大場隆也3-10鳥山
 鈴木李空 川田

◆男子団体 優勝
 ※10大会連続27度目の優勝
 インターハイ出場(愛媛) 専大北上
 ◆ダブルス
 ▽準決勝 大場隆也3-11野中大地 鈴木李空 佐藤颯太 (専大北上)
 照井涼太郎3-10兼平優斗 佐藤颯太 齋藤太一 (専大北上)

▽決勝 大場隆也(普3年) (千葉・松戸第六出身) 鈴木李空(普1年) (飯豊中出身) ※インターハイ出場(愛媛) ※東北大会出場
 準優勝 照井涼太郎(普3年) (花巻中出身) 佐藤颯太(普2年) (花巻中出身) ※インターハイ出場(愛媛) ※東北大会出場
 3位 野中大地(普2年) (軽米中出身) 佐藤達太(普2年) (花巻中出身) 兼平優斗(普2年) (矢巾北中出身) 齋藤太一(普2年) (茨城・つくば市) 大種学園・大種中出身 ※東北大会出場

▽決勝 大場隆也(普3年) (千葉・松戸第六出身) ※インターハイ出場(愛媛) ※東北大会出場
 準優勝 兼平優斗(普2年) (矢巾北中出身) ※インターハイ出場(愛媛) ※東北大会出場
 3位 佐藤達太(普2年) (花巻中出身) 齋藤太一(普2年) (茨城・つくば市) 大種学園・大種中出身 ※インターハイ出場(愛媛) ※東北大会出場
 鈴木李空(普1年) (飯豊中出身) 和田侑斗(商2年) (東京・中野東中出身) 野中大地(普2年) (軽米中出身) 佐藤颯太(普2年) (花巻中出身) 照井涼太郎(普3年) (花巻中出身) 山本寿紘(普3年) (東京・文京第十出身) ※東北大会出場

▽準決勝 大場隆也3-11佐藤達太 (専大北上) (専大北上) 兼平優斗3-10齋藤太一 (専大北上) (専大北上)
 ◆シングルス
 ▽準決勝 高橋心愛1-3庄司 (専大北上) (一関)
 3位 高橋心愛(ガ1年) (花巻中出身) ※インターハイ出場 ※東北大会出場
 能谷美柚(商2年) (南中出身) ※東北大会出場

女子団体準優勝

▽1回戦 専大北上3-10盛岡誠桜
 ▽2回戦 専大北上3-10盛岡一
 ▽3回戦 専大北上3-10北上翔南
 ▽準々決勝 専大北上3-11一関二
 ▽準決勝 専大北上3-10盛岡市立
 ▽決勝 専大北上2-13盛岡二
 ○高橋心愛3-10岩渕
 ○能谷美柚3-12鈴木
 ○高橋心愛1-3佐藤
 ○高橋心愛1-3佐藤
 ○高橋心愛1-3吉田
 ○鈴木彩華0-13吉田
 ※女子団体 準優勝
 高橋心愛(ガ1年) (花巻中出身)
 能谷美柚(商2年) (南中出身)
 菊池叔奏(ガ1年) (南中出身)
 菊池叔奏(ガ1年) (南中出身)
 鈴木彩華(普3年) (大船渡第一中出身) ※東北大会出場

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山 萌加
メディア委員会担当:
吉田 俊哉・佐々木 文弥・佐藤 諒



5/19(木)自動車科実習場で贈呈式行われる
トヨタL&F岩手株式会社高橋一仁代表取締役社長から
Vブロック(38mm)(2個1セット)5組贈呈される



5月19日(木)自動車科実習室で、トヨタL&F岩手株式会社高橋一仁代表取締役社長から、Vブロック(38mm)(2個1セット)5組が贈呈されました。Vブロックを寄贈していただいたトヨタL&F岩手株式会社は、昭和52年に、岩手トヨタフォークリフトとして設立され、平成10年にトヨタL&F岩手と社名変更し、フォークリフトだけでなく、物流機器やシステムの開発、物流課題を解決する事業へと展開し、社会貢献活動として、スポーツを通して地域の健康と活性に繋げ、笑顔溢れる地域づくりに貢献している会社です。

今回寄贈していただいたVブロックは、薬研台とも言われ、角度90度のV溝をもつ鋳鉄または、鋼製の直方体の台のことで、通常Vブロックは2個で1組で円筒工作物をV溝に載せて保持し、けがき、心出し、測定及び加工などを行う場合に用いられます。

【贈呈式参加者】
トヨタL&F岩手株式会社 代表取締役社長 高橋一仁
専修大学北上高等学校 総務部次長 小谷地雄二
常務理事 木村 純
校長 阿部 伸
実習工場主任 阿部 晃士
実習工場 佐々木 準
実習工場 金田 亮
自動車科長 佐々木幸一
自動車科教員 伊藤 和人
自動車科教員 伊藤 甲斐
自動車科3年 中川 柁仁
(前沢中出身)
自動車科3年 古川 快斗
(宮野中出身)

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長-高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会対戦相手決まる

ライジングサンスタジアム 5月21日(土) 14:20~ 専修大学北上高等学校 VS 盛岡第三高等学校



◇春季県大会出場校

地区	代表校	出場回数
盛岡	盛岡中央	10大会連続30度目
	盛岡市立	4大会連続20度目
	盛岡一	2大会ぶり24度目
	盛岡大付	19大会連続26度目
	盛岡誠桜	初出場
	盛岡三	5大会連続27度目
	盛岡商	5大会ぶり22度目
	盛岡四	2大会ぶり22度目
	花巻	花巻東
花巻北		2大会ぶり26度目
花巻南		2大会連続15度目
北奥	専大北上	14大会連続35度目
	水沢工	4大会連続16度目
	黒沢尻工	7大会連続35度目
	水沢商	2大会連続8度目
一関	水沢	11大会連続28度目
	千厩	2大会ぶり10度目
	一関一	5大会連続38度目
	一関学院	25大会連続45度目
沿岸	一関工	2大会ぶり18度目
	大船渡	2大会ぶり26度目
	高田	8大会連続42度目
	釜石商工	2大会連続9度目
県北	住田	13大会ぶり10度目
	久慈	18大会連続41度目
	福岡	2大会連続51度目
	伊保内・軽米連合	初出場
	久慈東	3大会連続10度目



ライジングサンスタジアム



大平球場



3位決定戦 29日野10:00

【会場】
野：野田村・ライジングサンスタジアム
二：二戸市・大平球場
八：八幡平市総合運動公園球場

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長・高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

「SVきたかみ」「地域総合型スポーツクラブ」について 北上市よりNPO法人の認定をいただき登記完了 5月10日(火)高橋敏彦北上市長より認定書授与される



学校法人が設立母体となる
地域総合型スポーツクラブは岩手県内初

「地域総合型スポーツクラブ」
「SVきたかみ」について、北上市よりNPO法人の認定をいただき登記完了。5月10日(火)高橋敏彦北上市長より認定書を授与されました。
この法人は、広く北上市民に対して、「スポーツ・文化活動を通じた多様な自己実現の場づくり」「子ども達が多様な大人と関わる機会づくり」「生涯にわたる健康づくり」をとおいて、地域と教育機関の協働による豊かな文化の土壌を築くことを目的としています。
◆事業内容
○市民ひとりのひとりが自分らしくスポーツ・文化活動を推進するための事業
○市民の健康の保持増進に関する事業
○スポーツ・文化を通じた青少年の育成に関する事業
○ボランティア・指導者等の育成およびスポーツや文化活動を支えるための基盤づくりの事業
○多様なニーズを理解し合い、学びあえる事業
○地域コミュニティの活性化に関する事業
○その他、この法人の目的達成のために必要な事業
初年度は本校のサッカー部、陸上部、体操部、卓球部、バレーボール部、レスリング部、自動車部など、主に小中学生向けの教室や体験会などを親しんでもらい、トップ選手育成にも努

学校法人北上学園とSVきたかみの関係性



める。
また、高齢者向けの健康教室、地域の部活動を考えるフォーラムなども計画中です。



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長・高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

2022年度(令和4年度)「総合的な探究5/10(火)「SENTAN-専探」始まる

1・2年=「オリエンテーション&チームビルディング」/3年=「そもそも志望理由書とは何かの共有」



当初4月13日(火)予定の総合的な探究「SENTAN(専探)」が新型コロナウイルス感染症の為に延期され、第1回SENTAN(専探)が5月10日(火)1・2年生は体育館、3年生は各教室で行われました。

2022年度のSENTAN(専探)のねらいは2つあります。①各教科の専門的な学びと地域や世界をつなげ、自分が学びたいことを掘り下げ、自分が学ぶ意味を深める時間とする。②8つの力を意識し、自分で各教科の学びを構造化し、それぞれの教科学習での地産的な学びにつなげる。



1・2年生は体育館で、今年度のスケジュールおよび到達点の確認、「チーム内の自己紹介&チームで大切にしたいこと」の確認が行われ、自分が興味・関心のあることをより深められる本を2冊読んでくる宿題が課せられました。



◆1・2年の今後の予定
▽6月7日(火)
『それぞれの「興味のあること」 「好きなこと」の共有』



▽6月28日(火)
『興味があること・好きなことと地域・社会をつなぐ』
▽8月23日(火)
『これまでの取り組みの振り返りかえり&ゼミ活動へ』
▽9月20日(火)
『ゼミ活動1回目』
▽11月8日(火)
『ゼミ活動2回目』
▽12月6日(火)
『ゼミ活動3回目』
▽令和5年1月24日(火)
『発表会&ふりかえり』



◆3年の今後の予定
▽5月17日(火)
『志望理由書書き添え講座』
▽5月24日(火)
『志望理由書ワークショップ』
▽6月7日(火)
『紙芝居共有』
▽6月28日(火)
『志望理由書の文章化』

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
 TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長: 高山萌加
 メディア委員会担当
 吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会

専修大学北上高等学校
北奥地区第1代表で県大会出場
組み合わせ抽選会5月13日(金)
岩手県大会は5月20日(金)から
野田村ライジングサンスタジアムで開幕



地区	代表校	出場回数
盛岡	盛岡中央	10大会連続30度目
	盛岡市立	4大会連続20度目
	盛岡一	2大会ぶり24度目
	盛岡大付	19大会連続26度目
	盛岡誠桜	初出場
	盛岡三	5大会連続27度目
	盛岡商	5大会ぶり22度目
花巻	盛岡四	2大会ぶり22度目
	花巻東	23大会連続47度目
	花巻北	2大会ぶり26度目
北奥	花巻南	2大会連続15度目
	専大北上	14大会連続35度目
	水沢工	4大会連続16度目
	黒沢尻工	7大会連続35度目
	水沢商	2大会連続8度目
一関	水沢	11大会連続28度目
	千厩	2大会ぶり10度目
	一関一	5大会連続33度目
沿岸	一関学院	25大会連続45度目
	一関工	2大会ぶり18度目
	大船渡	2大会ぶり26度目
	高田	8大会連続42度目
県北	釜石商工	2大会連続9度目
	住田	13大会ぶり10度目
	久慈	18大会連続41度目
	福岡	2大会連続51度目
	伊保内・軽米連合	初出場
	久慈東	3大会連続10度目

岩手県内6地区から勝ち上がり県大会に出場する28チーム

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会北奥地区予選

決勝 専大北上 6-3 水沢工業 北奥地区第1代表で県大会出場



奥山翔也 投手



遠藤海陸 投手



板垣 翼 投手



1回表 右中間へタイムリー三塁打を放つ萩野成輝選手

**タイムリー三塁打を放つ
萩野成輝選手**

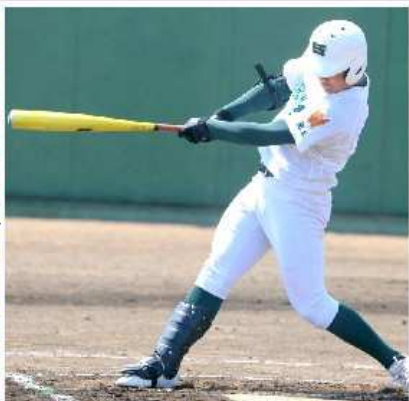
5月7日(土) (幸ヶ崎町・しんぎん森山スタジアム)
▽決勝
専大北上
2000112000
0021000000
0000112000
0000000000
3
6

水沢工業
(専) 板垣 翼、遠藤海陸
(水) 奥山翔也、岩波能之介
(水) 安倍 石川、佐々木 森岡、松戸

▽三塁打
萩野成輝(専)

▽二塁打
齋藤琉摩(専)
梶川 塁(専)
佐々木、稲葉(水)

14大会連続35度目の県大会出場



7回表 右越え2点タイムリー二塁打を放つ梶川 塁選手 (6点目が入る)



6回表 右越え二塁打を放つ齋藤琉摩選手(4点目が入る)

タイムリー二塁打を放つ
齋藤琉摩選手
梶川 塁選手

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長・高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

薫風さわやかな5月 3年ぶりに「授業参観」・「進学と就職に分かれの進路ガイダンス」 「PTA総会」5月6日(金)に行われる



桜の季節から薫風さわやかな良き季節となりました。新学期が始まって1カ月が経ちました。生徒たちは新しい学年、クラス、友達、担任にも慣れ、学習と部活動に精一杯頑張っています。

校内で頑張る生徒たちの様子を保護者に見ていただきたく、3年ぶりに「授業参観」「進学と就職に分かれの進路ガイダンス」・「PTA総会」を実施することができました。保護者の皆さまには、お忙しい中、学

経済産業省が定義した3つの能力と12の能力要素
【3つの能力】(アクション/シンキング/チームワーク)
【12の能力要素】
①主体性②働きかける力③実行力④課題発見力⑤計画力⑥創造力の発信力⑦傾聴力⑧柔軟性⑨状況把握力⑩規則性⑪ストレスコントロール力



校に足を運んでいただき本当にありがとうございます。5月は内科検診・歯科検診・尿検査といったような保健関係の行事が続きます。また、来月の9日(木)から4日間(わたり)1学期期末試験が行われ、7月4日(月)から8日(金)の5日間、クラス担任、保護者、生徒との三者面談も予定しております。



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長-高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

「自転車安全利用モデル校」「自転車盗難防止モデル校」 交付式が5月2日(月)体育館で行われる



5月2日(月)本校体育館に於いて「自転車安全利用モデル校」「自転車盗難防止モデル校」交付式が行われ、自転車の適切な利用、管理に意識を高めることができました。

自転車マナーアップ指定校で地域の手本に



上地区防犯協会連合会の連名で、令和4年3月31日まで、令和5年3月31日まで、岩淵克彦警察署長から「専修大学北上高等学校」の皆さんがルールを守って自転車の正しい利用をする



「善い言葉」
「自転車安全利用モデル校」
「自転車盗難被害防止モデル校指定校」として、専修大学北上高等学校を指定くださった、ありがとうございます。

北地区防犯協会連合会
ダイヤル式ワイヤロック
菊池徳智(普3年)
〔南城中出身〕
「善い言葉」
「自転車安全利用モデル校」
「自転車盗難被害防止モデル校指定校」として、専修大学北上高等学校を指定くださった、ありがとうございます。

◆指定書
「自転車安全利用モデル校」
生徒会長
小田嶋唯音(普3年)
〔和賀西中出身〕
「自転車盗難被害防止モデル校」
生徒会副会長
高橋幸月(普2年)
〔上野中出身〕
◆寄贈品
北上地方交通安全協会
小型ライト
小原愛梨(普3年)
〔上野中出身〕

◆交付者 (敬称略)
北上警察署長 岩淵克彦
北上地方交通安全協会 会長 高橋利典

全な利用と、自転車を離れる際の鍵掛けをお願いしたい。専修大学北上高等学校70年の伝統と実績に安全利用と盗難被害防止を加えたいと、激励の言葉をいただきました。
※指定書と寄贈品を受け取った生徒代表者は次の通りです。
①列で走行します。
②左側走行します。
③自転車は決められた自転車置き場に置きます。
④走行中は携帯電話(スマホ)・スマートフォンを使いません。
⑤傘さし運転をしません。
⑥走行中はイヤホンを使いません。
以上、他の模範となるよう自転車マナーの向上に努めます。
令和4年5月2日
生徒会長 小田嶋唯音(普3年)

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会北奥地区予選

準決勝 専大北上 2-1 黒沢尻工

奥山翔也投手力投

専修大学北上高等学校
14大会連続35度目の県大会出場



5月4日(水)へ金ヶ崎町・
しんきん森山スタジアム
▽準決勝
専大北上
0 0 0 0 2 0 0 0 0 0 0
0 0 0 0 0 0 0 0 0 1 0
1 2
黒沢尻工
(専) 奥山翔也
(黒) 高橋一嘉藤
▽二塁打 鶴田



専修大学のマスコット「センディ」
専修大学北上高等学校硬式野球部の
バスにも描かれています

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高山萌加
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・佐藤 諒

第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会北奥地区予選

専大北上 15-0 黒沢尻北 (5回コールド)



梶川 塁 投手



遠藤海陸 投手



奥山翔也 投手



本塁打を放つ岩波龍之介選手



4月30日(土) (釜ヶ崎町)
しんきん森山スタジアム
▽2回戦
専大北上 12 00003
黒沢尻北 0 00000 0 15

黒沢尻北
(専) 奥山翔也、遠藤海陸
梶川 塁、岩波龍之介
(黒) 松本、加藤谷、城守
― 江本

▽本塁打
岩波龍之介(専)



14大会連続35度目の県大会出場

